

船舶事故等調査報告書

平成24年7月26日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012神第43号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成23年2月20日 23時30分ごろ	
発生場所	兵庫県新温泉町浜坂港北北東方沖 浜坂港矢城ヶ鼻灯台から真方位026°14.3海里付近 (概位 北緯35°51.0′ 東経134°34.0′)	
事故等調査の経過	平成24年4月27日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>A 漁船 第一富美丸、99トン 129215、有限会社富美丸漁業</p> <p>B 漁船 幸栄丸、95トン 132446、有限会社幸栄</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長A、四級海技士(航海)</p> <p>B 船長B、五級海技士(航海)</p>	
死傷者等	なし	
損傷	<p>A 右舷船首部に損傷</p> <p>B 右舷船首部に損傷</p>	
事故等の経過	<p>A船は、船長Aほか8人が乗り組み、浜坂港北北東方沖で沖合底びき網漁業の操業を行い、約1.5～1.6ノット(kn)の速力でえい網しながら西進中、また、B船は、船長Bほか10人が乗り組み、浜坂港北北東方沖で沖合底びき網漁業の操業を行い、約1.5～1.6knの速力でえい網しながら南進中、平成23年2月20日23時30分ごろ両船が衝突した。</p> <p>両船は、2月21日04時00分ごろ～05時00分ごろの間に浜坂港に帰港した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 北、風力 1、視界 良好</p> <p>海象：波高 約0.5m</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>A あり、B あり</p> <p>A なし、B なし</p> <p>A なし、B なし</p> <p>A船は、浜坂港北北東方沖で底びき網をえい網しながら西進中、船長Aが、適切な見張りを行っていなかったことから、えい網中のB船に接近していることに気付かず、B船と衝突したものと考えられる。</p> <p>B船は、浜坂港北北東方沖で底びき網をえい網しながら南進中、船長Bが、適切な見張りを行っていなかったことから、えい網中のA船に接近していることに気付かず、A船と衝突したものと考えられる。</p>

原因	本事故は、夜間、浜坂港北北東方沖において、A船が底びき網をえい網しながら西進中、B船が底びき網をえい網しながら南進中、両船船長が適切な見張りを行っていなかったため、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 <ul style="list-style-type: none"><li>・低速力でえい網している場合は舵効きが低下し、避航がしにくいので、接近する他船を見落とすことがないように常時適切な見張りを行うこと。</li></ul>